

Area Guide map

佃
・
月
島

TSUKUDA・TSUKISHIMA

晴海 豊海町 勝どき 月島 佃



江戸、明治、大正、昭和にかけ築かれた埋立地 高層ビルの建ち並ぶ未来都市と、 下町情緒にあふれた路地が混在するエリア

佃・月島・勝どき・豊海町・晴海エリアは、江戸時代から明治、大正、昭和にかけて埋め立てられ、隅田川と運河に囲まれた人工の島です。他のエリアと違い関東大震災や太平洋戦争の被害を受けていない地域もあり、月島地域の路地は、いまなお下町の風情が随所でみられ、なにか懐かしさを感じます。その反面、再開発が急速に進み、超高層マンションが建ち並ぶ未来都市、ウォーターフロント・ゾーンとして注目されています。東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会で選手村として世界のアスリートを迎えた晴海五丁目西地区に新たなまちが誕生し、レガシーとしての銘板やビレッジプラザで使用した木材を一部再利用した施設、記念オブジェなどが設置されています。さらに、BRTの本格運行や水素エネルギーを用いた都市基盤のほか、マルチモビリティステーションの整備などが進められ、さらなる未来へ水辺を活かした試みが継承されています。



はじめて物語

Googleマイマップはこちらから

佃煮発祥の地

現 現存 所 佃一丁目界隈

発 江戸時代

幕府の命により攝津国西成郡佃村から来た漁師により築かれた佃島で、保存食として作られたことが始まりとされています。現在も、佃には佃煮屋があり、歴史と伝統を伝えています。



日本初の民営洋式造船所 石川島造船所跡地

現 記念碑 所 佃2-1-帯

発 明治9年(1876)

ペリー艦隊が来港した嘉永6年(1853)、幕命を受けた水戸藩がこの地に石川島造船所を創設し、明治維新後の明治9年(1876)に、平野富二により民営洋式造船所として再スタートしたといわれています。



石川島資料館

所 佃1-11-8 ピアウエストスクエア1F

造船所の創業から今まで、関わりの深い石川島・佃島の歴史や文化を、貴重な資料や当時を再現したジオラマ模型などで紹介しています。



もんじゃ焼きの町 月島

現 現存 所 月島一・三丁目 発 昭和30年代(1955~)

下町の駄菓子屋で鉄板を置き、小麦粉をうすく溶いて焼いたものに醤油、蜜などをつけて食べたものがもんじゃのはじまりです。月島は、駄菓子屋のもんじゃからもんじゃの専門店となって、多くのもんじゃ店が軒を並べる日本で唯一の町です。また、おみやげ用もんじゃ焼セットの販売も月島がはじめてです。



レバーフライ発祥の店

現 現存 所 佃・月島付近

発 昭和7年(1932)

大恐慌で職をなくした職工さんが、当時食べる習慣のなかつた豚等の内臓のうち、豚のレバーを油で揚げて屋台で売りだした肉フライが、レバーフライのはじまりです。

月島もんじゃ 振興会協同組合

所 月島1-8-1

「お土産もんじゃ」の販売や、加盟店で使えるお食事券の発行、「月島忍者もんにゃん」のグッズ販売などを行っています。

もんじゃ焼 レシピ

■材料(2~3人分)

- A キャベツ 300g
切りイカ 大さじ1
揚げ玉 1つまみ
干しエビ 大さじ1
B 水 350cc
小麦粉 30g
和風顆粒だし 小さじ1
ウスターーソース 大さじ2(お好み)
青のり・鰹節・コショウ お好みで

■作り方

- キャベツは粗めの短冊切りにする。
- Bをボウルに入れ、よく混ぜ合わせる。
- 2.にウスターーソースを加え、さらに混ぜ合わせる。
- 3.の上にAの具材を盛り付ける。
- 加熱したホットプレートに油を引き、3.の具材のみをかき出しごめる。
- 具材をへラなどで細かく刻み、混ぜ合わせなじませる。
- キャベツがしんなりしてきたらドーナツ状の丸い土手を作り、真ん中に生地を流し込む。
- 火が通るまで待ち、表面が軽く泡立ち始めたら全体をかき混ぜ、平らに広げる。
- お好みで青のり、鰹節、コショウをかけ、裏面がこんがりしたらハガシで食べる。

(月島もんじゃ振興会協同組合公式HPより抜粋)

掲載のほかにもGoogleマイマップなら、区内のさまざまな「はじめて物語」をご覧いただけます。

佃・月島イベントガイド

3月下旬～4月上旬

龍神社例祭 さくらまつり



8月上旬

佃祭・ 住吉神社例祭



10月上旬～（約1ヶ月）

中央区観光商業まつり

イベントガイド掲載内容については、日程・内容が変更となる場合があります。最新情報は主催元のホームページ等をご確認ください。



佃まちかど展示館

管理者：佃一丁目町会

逸話の残る神輿や
獅子頭と昔を偲ぶ写真

住所：中央区佃1-2-10先



石川島資料館

管理者：株式会社 IHI

近代的重工業の
発祥の地、石川島の歩み

住所：中央区佃1-11-8
ピアウェストスクエア1F



勝どき・豊海歴史資料展示館

管理者：勝どき・豊海連合町会

江戸っ子の様式美を今に伝える神輿と纏

住所：中央区勝どき1-9-8 月島第二児童公園内



ふるさと晴海資料展示館

管理者：晴海連合町会

成長続くまちの新しいシンボル

住所：中央区晴海2-4 晴海臨海公園内

【お問い合わせ】

中央区まちかど展示館運営協議会

(中央区区民部文化・生涯学習課内)

TEL:03-3546-5346



佃・月島の見どころ

●住吉神社

mapC-1

佃から月島一帯の氏神で、大阪の住吉神社の分霊を移したもので。境内の水盤舎・陶製扁額は区民有形民俗文化財。毎年行われる例祭のほか、3年に一度行われる本祭りでは、獅子頭宮出し(区民無形民俗文化財)や八角御輿(区民有形民俗文化財)の宮出し、船渡御などが行われます。



●地域交流センター

mapB-4

はるみらい

令和5年(2023)12月にオープンした地域活動の総合的な拠点。展示スタジオには、東京2020大会でのレガシーを見学できるほか、レストランや屋上には子供の遊び場やBBQの施設などが併設されています。

●晴海ふ頭公園

mapA-4

レインボーブリッジや東京タワー、都心のビル群などを一望できるスポット。東京2020大会時には、選手村が開設されたレガシーとして銘板が設置されているほか、令和4年(2022)には、BBQができるカフェや船の形をしたすべり台付きの遊具や健康遊具、ランニングコースが設置されたほか、ふ頭には水産庁の船が停泊しており、年代を問わず楽しめる公園となっています。



中央大橋

mapC-1

佃地区の再開発とともに平成5年(1993)に開通しました。橋の中央部上流側の橋脚上には、隅田川(東京)とセーヌ川(パリ)の友好を記念してパリ市から贈られたオーシップ・サッキン作の彫刻「メッセンジャーの像」が飾られています。



パリ広場

mapC-1

隅田川のスーパー堤防の上部を利用した親水性のある石川島公園には、パリに東京広場が建造されたお礼として平成11年(1999)に整備されたパリ広場があり、モニュメントが設置されています。

石川島資料館

mapC-1

造船所の創業から現在まで、閑わりの深い石川島・佃島の歴史や文化を、貴重な資料や当時を再現したジオラマ模型などで紹介しています。

石川島燈台跡

mapC-1

石川島燈台は慶応2年(1866)、石川島人足寄場奉行・清水純崎が隅田川河口や品川沖航行の船舶のために、人足寄場の油しづり益金を割いて築かせたものです。燈台は住吉神社水門の反対河岸にあり、六角二層の堂々としたものでした。



佃島・佃煮発祥の地

mapC-1

江戸時代、摂津国(現在の大阪府)佃村から移り住んだ漁師たちが保存食として食べ始めたのが佃煮の起源。今も江戸時代から続く佃煮屋さんが伝統を引き継いでいます。



月島の渡し跡

mapB-2

明治25年(1892)に鈴木由三郎がはじめた私設の有料渡船で、月島(現在の月島三丁目)と南飯田町(現在の築地七丁目)をつないでいました。明治期には工業地帯としての発展に伴う乗客の増加に対応するため徹夜で営業したこともありました。が、勝鬨橋の完成により廃止されました。

西仲通り

mapB-2,C-2

1960年代以降、「もんじゃ焼」専門店が開店はじめ、昭和63年(1988)地下鉄有楽町線が開通すると、客足が急速に伸びました。以来、「もんじゃストリート」と呼ばれて親しまれています。現在は都営大江戸線も開通してさらにアクセスが便利になっています。



まち歩きコース①

佃・月島おすすめポイント



佃浪除稻荷神社の力石

mapC-1

佃地区的漁師たちは、関東大震災の頃まで石を持ち上げて力競べをする習慣があったといわれています。

現在、佃浪除稻荷神社の鳥居脇には3個の力石が並んでいます。



佃小橋

mapC-1

佃小橋は佃島の完成とともに架けられました。現在の橋は、昭和59年(1984)に架け替えられたものです。水位は隅田川と接する箇所にある住吉水門で調整されています。佃小橋の下には、住吉神社の大祭で使われる大幟の柱が腐食防止のために川底に埋められています。





Google マップ

Google マップでまち歩き
コースを持ち歩こう

フォローする

をタップして保存できます。

コース ①



コース ②



Tokyo Chuo City
Tourist Information Center
中央区観光情報センター



外国人を含む旅行者に、
東京・中央区の魅力を発信する
インフォメーションセンターです。
お気軽にお立ち寄りください。

- 住所 東京都中央区京橋2-2-1「京橋エドグラン」内地下1階
- TEL 03-6262-6481
- 開館時間 9:00~21:00
- 休館日 年中無休
- HP <https://centraltokyo-tourism.com>



中央区観光協会

〒104-0061 東京都中央区銀座 1-25-3 京橋プラザ 3 階

TEL 03-6228-7907

中央区観光協会ホームページ

www.chuo-kanko.or.jp

観光おもてなしスタッフが案内する
おすすめガイド付コース
お申込みはこちら



Japan.
Endless
Discovery.



& TOKYO

